



■農林課 ☎57-7517

香南地区広域ライスセンターの稼働が始まります

香南市では、今まで野市町、香我美町、赤岡町、吉川町にあるライスセンターが稼働していましたが、各施設の老朽化と津波対策のため、JA土佐香美香南地区広域ライスセンターが建設され、今年度から稼働します。

香南地区広域ライスセンターは1日最大90トン、面積換算では13haの乾燥が可能で、今まで通り稼働させる野市ライスセンターと合わせると1日最大184トン、面積換算23haの乾燥が可能となります。

香南地区広域ライスセンターでは、センターの作業効率を良くすること、収穫面積に関係なく多くの農家の粉を受け入れることにより、1日でも早く収穫を終了してもらうことを目的として、^{*}共同乾燥・共同計算となります。今まで香我美町などで行ってきた個別乾燥は行いません。

また、「色彩選別機」を導入したことにより、玄米の中からカメムシ被害米や着色米を検出し、不良米を取り除くことができるため、品質の向上が期待されます。

^{*}共同乾燥とは1つの乾燥機に複数農家の米を、同時に乾燥させるもの



香南地区広域ライスセンターの稼働開始に伴い、香我美町と吉川町のライスセンターは稼働停止となりますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



■ライスセンターとは…

刈ってきた米を乾燥させ選別、出荷までを行う施設です。



ポイント ライスセンターを利用するためには、事前申し込みが必要です

利用申し込み

6月20日(火)～25日(日)の間に「ライスセンター利用希望調査票」を前年度利用者に配布します。品種、面積、地区、希望日、保有米の袋数、刈り取り方法のほかに色彩選別機の利用の有無を記入し、提出してください。

利用申し込み期限

6月30日(金)まで
※搬入日の決定通知を後日お渡します

▼申込み・問い合わせ

土佐香美農協 営農総合センター ☎56-2372

消防本部からのお知らせ

気をつけよう 熱中症

熱中症は、高温・多湿の環境下で、体温調節や発汗作用が上手に働かなくなることによって発生する病気です。

病態によっては死に至る恐れがありますが、適切な予防法を知っていれば防ぐことができます。

これからの季節は、熱中症になりやすい気候です。体調に注意し、上手に予防していきましょう。

■市消防本部 ☎55-4141



晴天時は照り返しなどにより地面に近いほど気温は高くなります。このため大人が暑ければ、子どもはさらに高温な環境にいます。ベビーカーの乳幼児にも注意が必要です。

周りの人が注意してあげてください!

※熱中症が疑われ「自分で水が飲めない」「意識がない」場合はすぐに救急車を呼びましょう

高齢者はもともと若年者より体内の水分が少ないため、脱水症状に陥りやすくなっています。こまめに水分を摂りましょう。寝たきりの高齢者がいる場合は特に注意してあげてください。



6月4日(日)～10日(土)は 危険物安全週間

危険物の保安に関する意識の高揚と啓発の推進を目的に、全国でさまざまな行事などが行われます。

市消防本部においても、危険物施設への立入検査の強化による避難・通報・消火などの訓練指導、リーフレットの配布などを行い、危険物に起因する災害の未然防止に努めていきます。皆さんも取り扱いについて十分にご注意ください。

※身近なものでは、ガソリンなどが危険物に該当します
平成29年度危険物安全週間推進ポスター



熱中症を予防しよう

①体調の管理

「睡眠不足」「過労」「二日酔い」「風邪などの病気」で体力がおちている時に、暑い外を歩き回ったり運動をしないこと。

②環境の調整

「風通しの良い」「吸湿性のある」服装に。外出時には帽子や日傘を準備し、時折涼しい木陰やクーラーのある室内で休憩をとる。

③水分補給と塩分補給

大量に汗をかくことは水分だけでなく塩分も同時に失われています。室内でも外出時でも、のどの乾きを感じる前に、水分・塩分・経口補水液などをこまめに補給しましょう。

水分・塩分補給を忘れず！



熱中症は、室内でも発症します